

令和 3 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(5)

宝 塚 市 立 病 院

令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算（第5号）

（総則）

第1条 令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和3年度宝塚市病院事業会計予算（以下、「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	病 院 事 業 収 益	13,216,101 千円	26,688 千円	13,242,789 千円
第2項	医 業 外 収 益	1,680,751 千円	26,688 千円	1,707,439 千円
	支 出			
第1款	病 院 事 業 費 用	13,206,507 千円	26,688 千円	13,233,195 千円
第1項	医 業 費 用	13,056,634 千円	26,688 千円	13,083,322 千円

（資本的収入の補正）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入の予定額を、次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	資 本 的 収 入	1,045,782 千円	838,661 千円	1,884,443 千円
第5項	投 資 返 還 金	78,769 千円	838,661 千円	917,430 千円

（議会の議決を経なければ流用できない経費の補正）

第4条 予算第7条第1号中6,649,707千円を6,676,395千円に改める。

（他会計からの補助金の補正）

第5条 予算第8条中374,507千円を401,195千円に改める。

令和4年（2022年）2月24日提出

宝塚市長 山崎 晴恵

補正予算に関する説明書

(5)

令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,216,101	26,688	13,242,789	
収 益	2 医業外収益		1,680,751	26,688	1,707,439	
		2 他会計補助金	373,327	26,688	400,015	

支出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,206,507	26,688	13,233,195	
費 用	1 医業費用		13,056,634	26,688	13,083,322	
		1 給 与 費	6,649,707	26,688	6,676,395	

資 本 的 収 入

収 入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的			1,045,782	838,661	1,884,443	
収 入	5 投資返還金		78,769	838,661	917,430	
		1 投資返還金	78,769	838,661	917,430	

令和3年度宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	△ 2,367,706
人件費支出	△ 6,658,864
医業収入	10,896,468
負担金、補助金等収入	1,148,550
国庫補助金等による収入	825,973
その他の業務収入	593,723
その他の業務支出	△ 4,252,404
小計	<u>185,740</u>
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 61,572
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>124,169</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 58,270
一般会計からの繰入金による収入	459,507
寄付による収入	10,002
退職手当組合負担金調整額による収入	917,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,328,669</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	700,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,100,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	580,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 834,533
リース債務の返済による支出	△ 5,123
その他の他会計借入金による収入	300,000
その他の他会計借入金の償還による支出	△ 300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 658,956</u>
資金増加額	793,882
資金期首残高	<u>283,265</u>
資金期末残高	<u>1,077,147</u>

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	15	(4) 842	400	2,733,193	2,326,676	5,060,269
補正前	15	(4) 842	400	2,733,193	2,299,988	5,033,581
比較		()			26,688	26,688

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	引当金繰入額			合計 (千円)
			賞与 (千円)	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	
補正後	916,126	223,800	400,000	75,000	1,200	6,676,395
補正前	916,126	223,800	400,000	75,000	1,200	6,649,707
比較						26,688

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外手当	宿日直手当	休日勤務手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補正後	49,916	357,817	45,987	680,494	220,398	7,792	2,569
	補正前	49,916	357,817	45,987	653,806	220,398	7,792	2,569
	比較				26,688			

職員手当の内訳	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	住居手当	児童手当	管理職特勤	合計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補正後	93,811	471,656	295,265	68,748	31,650	573	2,326,676
	補正前	93,811	471,656	295,265	68,748	31,650	573	2,299,988
	比較							26,688

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
手当	26,688	その他の増減分	26,688	業務量変動に伴う増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	10.2%	23.6%	2.1%	6.3%	0.2%
支給対象職員の比率 (%) (令和4年1月1日現在)	76.9%	89.0%	62.3%	82.6%	25.9%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	63,481	265,962	14,081	29,589	3,679
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当	放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出勤手当 緊急手術手当		

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	9.7%	21.9%	2.3%	6.4%	0.7%
支給対象職員の比率 (%) (令和3年10月1日現在)	68.7%	91.4%	32.0%	76.1%	63.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	69,941	244,831	30,355	34,293	5,471
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当	放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出勤手当 緊急手術手当		

令和3年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資	産	の	部
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地			4,118,742
イ 建物	16,723,641		
ウ 構築物	11,376,649		5,346,992
エ 減価償却累計額	<u>265,891</u>		
オ 機械備品	187,177		78,714
カ 減価償却累計額	<u>6,530,467</u>		
キ 車両	4,856,757		1,673,710
ク 減価償却累計額	<u>18,390</u>		
ケ リース資産	17,471		919
コ 減価償却累計額	<u>65,653</u>		
ク 其他有形固定資産	42,592		23,061
			<u>23,460</u>
有形固定資産合計			11,265,598
(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権			<u>1,488</u>
無形固定資産合計			1,488
(3) 投資その他の資産			
ア 長期未収金			737,208
イ 敷金			10,000
ウ 長期前払消費税			<u>179,747</u>
投資合計			<u>926,955</u>
固定資産合計			12,194,041
2 流動資産			
(1) 現金預金			1,077,147
(2) 未収金			1,576,206
貸倒引当金			<u>1,282</u>
(3) 貯蔵品			121,408
(4) 前払費用			497
(5) 前払金			<u>14,483</u>
流動資産合計			<u>2,788,459</u>
資産合計			<u><u>14,982,500</u></u>

		債	の	部	
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に充 てるための企業債 イその他の企業債 企業債合計	5,379,365			
		<u>25,933</u>			5,405,298
(2)	他 会 計 借 入 金 アその他の長期借入金				1,160,000
(3)	リ ー ス 債 務				16,087
(4)	退 職 給 付 引 当 金				<u>133,935</u>
	固 定 負 債 合 計				6,715,320
4	流 動 負 債				
(1)	一 時 借 入 金				700,000
(2)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に充 てるための企業債 イその他の企業債 企業債合計	1,005,409			
		<u>1,967</u>			1,007,376
(3)	他 会 計 借 入 金 アその他の長期借入金				800,000
(4)	リ ー ス 債 務				5,884
(5)	未 払 金				941,041
(6)	預 り 金				44,358
(7)	前 受 金				35,923
(8)	引 当 金 ア賞与引当金 イ法定福利費引当金 引当金合計	400,000			
		<u>75,000</u>			<u>475,000</u>
	流 動 負 債 合 計				4,009,582
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額				1,083,167
					<u>774,954</u>
	繰 延 収 益 合 計				<u>308,213</u>
	負 債 合 計				11,033,115
	資 本				
6	資 本 金				2,816,580
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金 ア受贈財産評価額 イ他会計負担金	17,460			
		<u>538,562</u>			
	資 本 剰 余 金 合 計				556,022
(2)	利 益 剰 余 金 ア当年度未処分利益剰余金	576,783			
	利 益 剰 余 金 合 計				<u>576,783</u>
	剰 余 金 合 計				<u>1,132,805</u>
	資 本 合 計				<u>3,949,385</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>14,982,500</u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

1. 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ27,094,366円である。

III 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は545,886,000円である。

2. 長期未収金について

平成30年(2018年)6月5日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する協定書により、病院事業会計の超過負担額の取扱いが確定した金額を、前払退職手当組合負担金より振り替えたものである。

IV 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュ・フローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

V リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

補正予算に関する資料

(5)

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,216,101	26,688	13,242,789	
2 医業外収益	2 他会計補助金		1,680,751	26,688	1,707,439	
			373,327	26,688	400,015	
		一般会計補助金	373,327	26,688	400,015	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			13,206,507	26,688	13,233,195	
1 医業費用	1 給 与 費		13,056,634	26,688	13,083,322	
			6,649,707	26,688	6,676,395	
		医 師 手 当	703,893	5,440	709,333	
		看 護 師 手 当	960,916	16,948	977,864	
		医 療 技 術 員 手 当	295,842	4,300	300,142	

資 本 的 収 入

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			1,045,782	838,661	1,884,443	
5 投 資 返 還 金			78,769	838,661	917,430	
	1 投 資 返 還 金		78,769	838,661	917,430	
		投 資 返 還 金	78,769	838,661	917,430	